

目標達成計画

作成日: 平成 29年 12月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | ○理念の共有と実践 理念は、この事業所の目指す標であろう。何かを考える時、迷う時、この標に従えばよいのである。標を見失わないために声を出して読む事は頭に沁み込みやすく、気持ちが揃うと力が倍加する事を期待します。 | 職員全員がグループホームの理念を理解し、覚える事で、標に基づいたサービスが出来るようにする。 | 毎日行っている朝礼の時にグループホームの理念を声を出して読み、職員全体が理念を暗唱できるようにする。その事によって全職員が同じ目標に向かって心を統一し良いケアが出来る。 | 12ヶ月 |
| 2 | 4 | ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議は地域の理解と支援を得るための貴重な機会である。出席メンバーから貴重な意見を貰い、それをサービス向上に具体的に生かしてゆくことが重要である。メンバーから、もっと多くの意見を引き出す工夫を期待したい。 | 行政、地域とのつながりを深めるために、運営推進会議の場を有効活用できる場とする。議題に上がった事を丁寧に記録する。 | 運営推進会議において議題となる事を先に上げておく。出席者に質問を投げかけ小さな議題でも取り上げ、記録していく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。